



一般質問

■通学状況等について

安全性と利便性のある生徒の通学を！

■永崎議員

①七尾中学校が開校して半年、通学状況について安全性や不都合などの点が見えてきたと思うが、どう受け止めているのか。また、通学路の防犯灯についてもいろいろと意見もあると思うが、どのような情報共有で対応しているのか。②来年開校の朝日小学校の通学路について、地域や保護者と意思疎通は図られているのか。③有磯小学校が東湊小学校に編入されることになったが、通学方法はどうか考えているのか。

■高教育長

①1学期を終えたところで通学時の安全対策に改善点も見えてきた。今後、交通安全教室や道路の速度制限、時間規制等を検討している。防犯灯については、通学路で危険個所の照会を実施し、通学路交通安全プログラムに基づき、学校やPTA、町会、道路管理者、警察などで構成する七尾市通学路安全推進会議で危険個所の情報共有を行い、点検・対策を行っている。②徳田、高階小学校の両校の委員から活発な意見交換があり、校名や体操服が決定するなど、順調に協議は進んでいる。なお、登下校についてはスクールバスを予定している。③有磯小学校の複式学級解消のため、保護者や地域の方に子どもたちの教育環境を考え、東湊小学校への編入となった。通学は、スクールバスで対応したい。



永崎 陽 議員 (灘会)



七尾中学校

- 【その他の質問項目】
- 防災対策
- 交通弱者
- 鳥獣被害対策 (イノシシ) 業

一般質問

■健康ポイント事業について

生活習慣病予防と健康増進につながる事業の取り組みを！

■伊藤議員

健康ポイント事業とは、歩いた分だけポイントが貯まり、景品と交換できたり国際貢献につながる制度で、生活習慣病を予防して参加者にできるだけ健康な体を維持してもらおうのが狙いの事業である。高齢化が進む七尾市においても健康ポイント事業に取り組み、市民の生活習慣病の予防と健康増進につなげて、医療費の削減効果を出してほしいが、どうか。

■津田健康福祉部長

健康ポイント事業は、歩数や健康づくりの実践、成果に応じたポイントを付与することで生活習慣病の予防に役立ち、継続的な健康づくり活動を促すことを目的にしている。基本的な考え方は、ガイドラインで「健康づくりは、国民一人一人が自らの健康は自らが作るという意識を持ち、それぞれが年齢や健康状態に応じて最初の一步を踏み出すことが重要である」と示されている。七尾市でも、その考え方に沿った市の健康増進計画に基づき、取り組みを進めており、地域でウォーキングなど市民に健康づくり事業に参加いただいている。健康ポイント事業の導入については、対象となる具体的な取り組み内容やポイント管理方法など、長期的に実現可能かどうか含めて見極めていきたい。



伊藤 厚子 議員 (無会派)



ウォーキングする市民

- 【その他の質問項目】
- 学校教育の環境整備
- ゲリラ豪雨対策
- 放課後児童クラブ
- ヘルプマーク

一般質問

■合宿誘致の今後の展開について

もう一步踏み込んだ合宿等誘致活動を！

■高橋議員

①今夏は、ソフトテニスの男子インカレの大会や女子国際オープンテニス大会が開催されたが、大会の誘致や運営等で見えてきた課題、また、どのような知見が得られたかなど、大会の評価と今後の展望について伺う。②2020年に東京オリンピックが開催されること、関東で行われている大会が開催困難になることが予想される。この大会等の受け入れを積極的に営業していけばどうか。

■不嶋市長

①国際オープンテニス大会に求められた関係者が、会場の環境を含め様々な方面で高い評価を得ており、長続きする大会になると思っている。全国大会や国際大会を通して、多くの選手、業界関係者らにいい環境でテニスコートを実際に体験してもらい、その魅力を国内外に大きくアピールしてもらえらると思っており、七尾の良さを口々にPRできるものと期待している。今後の誘致活動に大きな力となり、引き続きしっかりと誘致活動に努めていきたい。②東京オリンピック開催による大会誘致は本当にねらい目である。宿泊場所から近く、疲れた体を温泉で癒し、美味しいものが食べられる、このようなことをしっかりと誘致活動に生かして、関係者らと連携しながら積極的に誘致活動をしていきたい。

- 【その他の質問項目】
- 地域防災計画と防災対策
- ローカルベンチャーの推進
- 産業振興プラン



高橋 正浩 議員 (礎)



和倉温泉運動公園テニスコート